

日本共産党区議会議員
Japanese Communist Party

安藤たい作

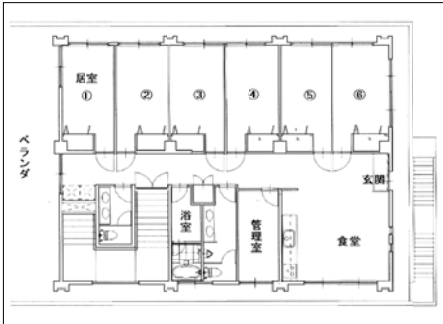
区政報告 ニュース 第108号

知的障害者グループホームが増設

開所式・施設内覧に参加してきました



党大会に参加してきました。全国各地で「国民の苦難あるところ共産党あり」で奮闘している党の組織の分厚さに圧倒されました。



グループホームはこんな感じ



左上) 見取り図
右) 居室
左下) 食堂・共同スペース

られています。

販売し飲食もできる地域交流スペースも設けられています。

- ◆ 1階—かもめ第二工房
精神障害者共同作業所
定員：25名
 - ◆ 2階—グループホーム森前
知的障害者共同生活援助事業
(グループホーム)
定員：6名
- 区が社会福祉法人福栄会に無償貸与、同法人が施設管理

「森前障害者福祉施設」は、



西大井シルバーセンターが原小跡地へ移転。同跡施設を改修し、精神障害者の共同作業所と知的障害者のグループホームの「森前障害者福祉施設」が開所され、10年1月22日に開所式が行われました。

グループホームは知的障害者の方が、家族から離れて地域で食事提供等の支援を受けながら共同生活を営む施設。そこから一般就労や通所サービスに通います。職員の方に利用料を伺うと月額食費込みで6万2000円から、7万円まではいかないくらい、とのことでした。共産党も障害者団体の要望を受け、一般質問や予算要望を行うなど増設をはたらきかけていました。

需要はたった「8人」?

今回は区内で11ヶ所目の開設となり定員の6人増ですが、区は区内のグループホームの需要について「現状として8人と考えている」と答弁しています。しかしこれはご家族の実感とはかけ離れているのではないのでしょうか。障害者の親も子も高齢化している中、安心して暮らせる入所施設の早期の整備が待たれています。

安藤たい作プロフィール '74年宮城県仙台市生まれ。国立宮城教育大卒。'98年漫画家を志し上京。'02年青年誌奨励賞受賞。'06年の区議補選で初当選。現在、二期目。

安藤たい作ニュースは、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。ご意見・ご感想をお寄せください。

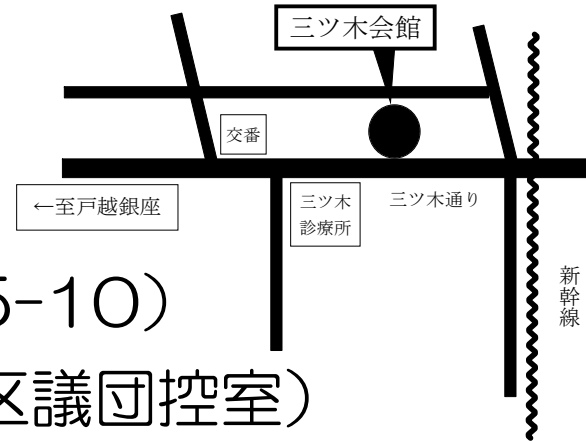
12月議会で行った一般質問の報告とあわせて、
予算議会に向けて皆さんのご要望もお聞きかせ下さい

日本共産党品川区議会議員 **安藤たい作**
地域区政報告・懇談会

とき：**2月6日(土)**
午後2時～4時

ところ：三ツ木会館（西品川2-5-10）

お問い合わせ：5742-6818（区議団控室）



**都営住宅
入居者
募集の
お知らせ**

- ◆募集住宅
- ①単身者向住宅 226戸
- ②単身者車いす使用者向住宅4戸
- ③シルバーピア住宅34戸
- ④ポイント方式で募集する住宅1290戸
- ⑤事業再建者向定期使用住宅10戸

◆申込書配布期間
**2月1日(月)～
2月10日(水)**

◆申込書配布場所
区役所都市計画課、
各地域センター、
文化センター

生活と健康を守る
会の入居相談会は
TEL.3773-2391へ

**2月の 無料
生活・法律相談会**

**2月16日(火)
夜6:30～8:30**

- ①弁護士さんと一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。
- ②当日直接お越しいただいても結構ですが、お待ち頂くこともあります。事前に電話を入れた上、ご参加いただけると確実です。
(平日日中：5742-6818) (土日は：3785-2810)